
平成 25 年 第 2 回定例会

美 唄 市 議 会 会 議 録

平成 25 年 6 月 13 日 開会

平成 25 年 6 月 24 日 閉会

美 唄 市 議 会

平成25年第2回定例会

美唄市議会会議録目次

第1号（6月13日）

開会宣告	2
第1 会議録署名議員の指名	2
第2 会期決定の件	2
第3 諸般報告	2
第4 議長報告	2
第5 市政報告	2
第6 報告第7号 例月出納検査結果報告	3
第7 報告第8号 例月出納検査結果報告	3
第8 報告第9号 例月出納検査結果報告	3
第9 報告第10号 例月出納検査結果報告	3
第10 報告第11号 定期監査報告	3
第11 報告第12号 美唄市土地開発公社の経営状況説明書提出の件	3
第12 報告第13号 株式会社美唄ハイテクセンターの経営状況説明書提出の件	3
第13 報告第14号 株式会社ベル・カントの経営状況説明書提出の件	3
第14 報告第15号 繰越明許費繰越計算書の件(美唄市一般会計)	3
第15 議案第46号 美唄市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更の件	4
第16 議案第47号 平成25年度美唄市一般会計補正予算(第3号)	4
散会宣言	5

第2号（6月18日）

開議宣告	7
第1 会議録署名議員の指名	7
第2 一般質問	7
○森川 明議員	8
1 TPP問題について	

(1) 情勢と影響額について

T P P の参加、日米合意は4月から90日の米国議会審議が必要で7月下旬に正式に決まる見込みである。

対米協議では、政府はコメ、小麦など重要5品目を「聖域」として例外とする方針だが、交渉で「自由化に向け高い水準かつ包括的な合意を目指す」ことですでに合意し、これは「聖域」を確保するルール作りを断念したことを意味すると一部マスコミは報道しており、このままでは壊滅的な影響を受けることが予想される。

市は、農業だけで50億といわれているが、実際の数字はもっと深刻である。

伺いたい点は、

- ① 市長の国の要請、市長会等の主な取り組み状況
- ② 全国で影響額の再試算が行われている、市も再度行うべきではないか

2 農業関連について

(1) 農作物の生育状況について

今年4月の日照時間が市として最低を記録し、大雪による秋まき小麦は雪腐れ病が発生し心配されている。水稻の移植は順調に推移されたようで、農作物の6月1日現在の生育状況を伺いたい。

- ① 水稻、麦類等農作物の作況状況

(2) 情報通信技術（ICT）の農業気象サービスについて

麦やコメ等、病害虫の発生時期などを予測する農業気象サービスを岩見沢市は5月中旬から市独自として提供が開始された。

市の旧大富農協地域はJAいわみざわ管内であり、現在のところ、北村豊正地区まで加入が進み、ウェブ上で作物の防除や刈取り適期を知ること、経費節減や作業の効率化が期待されている。

費用は年額4,200円の利用料とのことである。

次の点を伺いたい。

- ① 市のICTに対する現状と考え方
- ② JA美唄、JAみねのぶの導入はあるのか

3 連合町内会について

(1) 組織化について

現在、全道35市のうち、調査では美唄、夕張、留萌、赤平の4市が未組織で、赤平は社会福祉協議会が中心となって働きかけが進められているとのことである。

市長は平成23年9月の自治組織代表者会議で市連合会の設置を前向きに示したが組織化迄に至っていない。北海道町内会連合会では本年は5年に1度の基本調査を実施する予定で、賛否両論の中で運営費、役員になり手がいない等課題も多くあるが、実現に向けての働きかけを期待している。

次の点を伺う。

- ① 市内の町内会数（前回調査比）
- ② 世帯に対する町内会加入組織率
- ③ 連合会設置への課題点

4 北海道中央コンピュータ・カレッジ（HCC）通常総会について

（1）総会の経過について

先の定例会に質問があった北海道中央コンピュータ・カレッジ（HCC）に関し、5月30日の通常総会で結論が出され、マスコミは定員割れで経営が圧迫し、平成26年度の学生募集を停止するとの報道があった。

市は債務を毎年計上しており、国からの無償譲渡に対し学生確保の将来展望を含め、市民の関心も高く推移を見守ってきた。

次の点を伺う。

- ① 通常総会における主な経過
- ② 今後の運営方針、経営改善しても運営は大丈夫なのか

5 教育関係について

（1）全国学力テスト後日実施について

小学校6年と中学校3年を対象とした全国学力テストが4月24日に行われた。この実施に関し問題点を指摘し、見解を求めたい。

市内のある中学校で修学旅行日と学力テスト実施日と重なったが対応として修学旅行から帰った翌日に実施したようである。通常ですと修学旅行の翌日は休暇が多い訳で、なぜ強行に実施したのか。

問題は次にある。実は今回、全国の地方新聞社と共同通信が、テストの問題と解答をテスト当日午後5時から全国インターネットで公開されており、北海道新聞も翌日に掲載された。解答が出

ていたテストをなぜ全数にこだわり行ったのか。

教職員、生徒の負担も計り知れないものがあつたと推察する。

次の点を伺いたい。

- ① 解答が出された後のテストは中止すべきで、なぜこだわり実施したのか
- ② 実施は市教育委員会の判断であるが、道教育委員会の指導はあつたのか

(2) 小学生の英語教育について

政府の教育再生実行会議が英語を小学校の正式教科とするよう首相に提言した。正式教科となれば、成績評価が課せられ、検定教科書も必要となる。

また、小学校の教員は英語の免許を持っている方がほとんどいないため、多忙に加え新たな研修が課せられてくる。むしろ国語力の基礎固めが先決で、英語の導入にあたっては慎重な議論が必要と思われる。

教育長は、岩見沢市立美園小などの経験があるが、正式教科として英語は必要なのか。

次の点を伺う。

- ① 小学校英語提言について、どのように受けとめたのか感想を伺う

○桜井龍雄議員 22

1 農業行政について

(1) 青年就農給付金について

- ① 美唄の申し込み状況と進捗状況について
- ② 近隣の市町村の申し込み状況について

(2) 農業機械の補助事業について

- ① 昨年と今年的美唄の申し込み状況について
- ② 担当窓口の変更について

(3) 農業所得倍増計画について

(4) 行政と農協の連携について

2 教育行政について

(1) 学力向上対策について

- ① 土曜日授業について

(2) 音楽授業の君が代の取り組みについて

○丸山文靖議員	26
1 福祉行政について	
(1) 生活保護の自立支援について	
2 商工業行政について	
(1) 企業誘致について	
① データセンター誘致に向けた取り組みについて	
② メガソーラーについて	
3 教育行政について	
(1) 教職員の不適切勤務問題等について	
○吉岡文子議員	32
1 保健行政について	
(1) 子宮頸がんワクチンについて	
① 市内の接種状況について	
② 副作用の対応について	
(2) 風疹の流行について	
① 市内の状況について	
2 環境行政について	
(1) 市長の原子力発電及び再生可能エネルギーに対する認識について	
(2) 本市の有する再生可能エネルギーに関しての調査について	
3 A E Dについて	
(1) 昨年12月以降の設置状況について	
(2) 高齢者が多く集まる未設置施設についての考え方について	
4 教育行政について	
(1) 全国学力テストについて	
① 事前準備について	
② 結果の取り扱いについて	
(2) 栄幼稚園について	
① 唯一の市立幼稚園としての位置付けについて	
② 安全な交通手段の確保について	
③ 今後の教員の体制について	
(3) 就学援助について	
(4) 学校図書館図書のパラメータ達成について	
○金子義彦議員	43
1 農業行政について	

- (1) 各農作物の作付面積と生育状況について
- 2 産業振興について
 - (1) 農商工連携について
 - ① 事業推進の取り組みについて
 - ② 今迄の取り組みの成果について
- 3 保健福祉行政について
 - (1) 子宮頸がんワクチン接種について
 - ① 健康被害について

延会宣告	47
------------	----

第3号（6月19日）

開議宣告	49
第1 会議録署名議員の指名	49
第2 一般質問	49
○高田正則議員	50
1 地域振興について	
(1) 地域経済の現状等について	
(2) 商店街活性化支援事業について	
(3) 食料備蓄について	
(4) 台湾との交流事業について	
(5) 広域観光について	
(6) 産業振興計画について	
2 防災について	
(1) 地域防災計画について	
(2) 耐震化の進捗状況について	
① 市庁舎等の耐震化について	
② 民間住宅等の耐震化について	
(3) 防災備品の備蓄について	
(4) 災害協定について	
(5) 自主防災組織について	
3 企画行政について	
(1) 将来人口について	
(2) 地域応援チームについて	

- (3) 自治組織について
- 長谷川吉春議員60
 - 1 農業行政について
 - (1) 異常気象による主な農産物の生育状況について
 - (2) 国営及び道営の農地整備の事業内容と進捗状況について
 - (3) 「人・農地プラン」の事業内容について
 - (4) 本市における耕作放棄地の状況について
 - (5) 国の「新規就農総合支援事業」の本市の状況について
 - 2 福祉行政について
 - (1) 生活保護法の改定について
 - (2) ケースワーカーの職員研修について
 - (3) 就労指導について
 - (4) 保護受給者の車の保有について
 - 3 防災・消防行政について
 - (1) 地域自主防災組織について
 - (2) 消防力基準に基づいた職員数について
 - (3) 広域化に向けての取り組みについて
- 倉本 賢議員73
 - 1 政権交代による地方行財政運営について
 - (1) 3月に行われた北海道市長会の意見表明の内容とその後の扱いについて
 - (2) 国家公務員の限定された給与削減を地方に押し付けたが、美唄市が独自削減をしている拠り所としている給料表の扱いと本年度の地方交付税の影響について
 - 2 NPO法人の指定管理者について
 - (1) NPO大雪りばぁねっと事件でNPO法人の運営のチェックが課題とされたが、美唄市におけるNPO法人について、指定管理業務のチェック及び法人そのものの財務状況を含んだ運営内容の把握について
 - 3 労働行政について
 - (1) 「働く者のガイドブック」の編集と活用について
 - (2) 市の職員研修における活用について
 - 4 教育行政について
 - (1) 政府の教育再生実行会議の提言における教育委員会制度改革に

ついて

(2) 教育委員会が「広く住民の意見を反映させる」ための取り組み
についての具体的な実践及び検討について

○土井敏興議員84

1 行財政問題について

(1) 平成24年度決算の概要等について

2 住みよいまちづくりについて

(1) 市営住宅の効率的な運用について

3 農業問題について

(1) 空知地域農業技術課題調査について

① 調査の内容と、どのような機関が関わっているのか

② これまで寄せられた意見や内容等について

③ 課題解決に向け、取り組んできた経過等について

④ 今後の取り組みについて

(2) 国営農地再編整備事業等について

① 美唄茶志内地区の本年度工事工区数及び面積について

② 入札等の進捗状況と工事の開始時期について

(3) 振興農作物等の現状と今後について

① アスパラガス、ハスカップ、花き、ハウストマト等の近年の
動向について

② 各作物の課題と今後の対策について

散会宣告93

第4号(6月24日)

開議宣告96

第1 会議録署名議員の指名96

第2 委員長報告96

1 議案第46号 美唄市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更の件(総務・文教)
..... 96

2 議案第47号 平成25年度美唄市一般会計補正予算(第3号)(予算審査特別) ... 97

第3 意見書案第9号 介護サービスから「軽度の高齢者」分離に反対する意見書98

第4 意見書案第10号 平成25年度北海道最低賃金改正等に関する意見書98

第5 意見書案第11号 地方財政の充実・強化を求める意見書98

第 6	意見書案第12号	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2014年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書	98
第 7	意見書案第13号	道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める意見書	98
第 8	決議案第 1 号	美唄市地域医療体制等調査特別委員会設置に関する決議	104
閉会宣言			105